

Q 骨髄バンクって何?



白血病などの血液の病気によって、健康な人から血液を作り出す細胞を分けてもらう「骨髄移植」という治療法があります。

その細胞を分けてくれる人のことを「ドナー」といいます。

骨髄バンクは、「骨髄移植」を必要としている患者さんとドナーを繋ぐ橋渡しをしています。



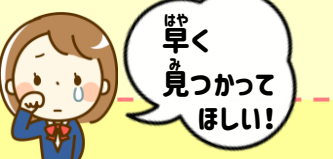
Q なぜ骨髄バンクを広める必要があるの?

輸血をするときに同じ血液型の血液でなければならないように、骨髄移植をするときも、同じ型でないといけません。その型のことを、「白血球の型(HLA)」といいます。

自分と同じ白血球の型の人数は数百～数万人のうちたった一人とされています。

親と一致することは稀で、兄弟なら可能性がありますが、つまり、なかなか見つかりません。

そのため、骨髄バンクにたくさんの方が登録してくれると、患者さんのHLAと合う人が見つかりやすくなります。しかし、見つかったとしても、ドナーの都合や健康上の理由で必ずしも骨髄移植ができるとは限りません。日本では、現在約2000人の患者さんが骨髄ドナーが見つかる日を、今も待ち続けています。



Q 骨髄ドナーが見つからない患者さんはどうなるの?

他の治療法や、移植方法(さい帯血移植など)を行うこともあります。

さい帯血とは、へその緒や胎盤にある血液で、難病の治療に役立つ細胞が多く含まれています。さい帯血は、赤ちゃんを出産した後の胎盤から採取し冷凍保存されます。

赤ちゃんにもお母さんにも負担がなく、安全に行えます。



こたえ

Q 骨髄バンクと献血はどんな関係があるの?



骨髄移植が必要な患者さんは、骨髄ドナーが見つかるまでの間、輸血によって命を繋いでいます。半年経っても、一年経っても骨髄ドナーが見つからない患者さんがいます。

そのため、たくさんの人に献血してもらう必要があります。



こたえ

Q 骨髄バンク登録と献血は何歳からできますか?

骨髄バンク登録は、18歳からできます。

骨髄ドナーとして自分の骨髄液を提供できるのは20歳からです。

献血は、16歳からできます。



こたえ

Q 骨髄バンク登録はどこでできるの?

全国の献血ルームにて登録が可能です!

大阪府の献血ルームの詳細はこちらのサイトでご覧ください!

日本赤十字社 大阪府赤十字血液センター「献血ルーム紹介」
<https://www.bs.jrc.or.jp/kk/osaka/place>



こたえ

謎解きにチャレンジしてプレゼントをゲットしよう!

ゲンキチャージマップにご支援・ご協賛・ご賛同くださった皆様、こちらをお持ち帰りくださった皆様、心よりありがとうございます!

もうすぐ小学1年生になるという時に、「骨髄移植」をしました。6年生になった今、夢に向かって頑張っています!

～ミクニエリアにお住いの小学生の骨髄移植体験談より～

僕は、小学1年生の時に骨髄移植をしました。昨日まで元気に幼稚園に通っていたのに、急に入院になりました。幼稚園も辞めなければならなくなり、不安でいっぱいでした。病院には、たくさん子どもたちが入院していました。赤ちゃんもいました。時々、他の病室からすごい泣き声が聞こえて、理由は分からないけれど、とても悲しくなりました。

骨髄移植のことは、血を作っている僕の壊れた“工場”を建て直し、輸血をしなくても元気に生活できるようにするための説明されました。毎日のように採血や点滴、輸血があったので、僕は注射の針が怖くなくなりました。

数日から数万分の1の確率で、僕の骨髄ドナーが見つかりました。骨髄移植は、輸血のように点滴によって行われます。骨髄移植の前にお腹の調子が悪くなったため、絶食の日が続きました。テレビをつけると、食べ物の番組ばかりなので、すぐに消しました。無菌室で7歳の誕生日を迎えた時は、先生や病院のスタッフのみんなが木でできた誕生日ケーキと歌で祝ってくれて、とても嬉しかったです。その日の夜は、その木でできたケーキをかじりながら寝てしまったそうです。

誕生日から数日後、骨髄移植は夕方から始まりました。移植後にしんどくると聞いていたけれど、僕は絶対に元気になれたから怖くなくなりました。僕のために頑張ってくれているドナーさんに元気がなくなったことを知らせたいと思いました。その晩は満月で、僕の病室からきれいなお月様が見えました。ドナーさんの名前は知られないので、僕たちは「満月のおじちゃん」と呼ぶことにしました。

骨髄移植は、いつもしている点滴や輸血と同じで、ドナーさんの真つ赤な骨髄液が僕の体に入っていました。そのうち僕は眠ってしまい、起きたら骨髄移植は終わったから何も感じませんでした。でも、終わった後はしんどすぎて、その時の記憶はもうほとんどありません。

約一年間の入院生活を終え、退院してからも、いろいろな制限があって、みんなと同じように出来ないことがあったけれど、僕は学校に行けることが嬉しくて、学校の友達が好きで、元気が来たことが本当に嬉しかったです。

今年の春、僕は6年生になりました。いろいろなことが、みんなと同じようにできるようになりました。去年は、林間学校にも行けたし、山登りもできました。今年は修学旅行。

僕が元気にしたのは、ドナーさんと病院の先生、看護師さんのおかげです。そして、入院中いつも僕のおそばにいてくれたお母さんや、仕事帰りに会いに来てくれたお父さん、僕のためにいっぱい泣いてくれたおばあちゃん、おじいちゃん、叔父さん、叔母さん、大好きな人たち。ありがとう!

僕は、みんなのことが大好きです。



子育て真っただ中に、治療法は「骨髄移植」ただひとつ、余命は1年と言われました

～浅野祐子さんの骨髄移植体験談より～

もう12年以上も前のこと、私は小学校3年生の長女と幼稚園児の次女の子育てで忙しく過ごしていました。毎朝のランニングを欠かさず健康には人一倍自信がありました。

ところが、ある日、体の異変を感じ始めました。鍛えているはずなのに家の階段を上るのがしんどくなり、できた傷がなかなか治らず、近所のクリニックを受診しました。

血液検査をした結果、普通の数値の半分以下しかない、すぐに大学病院で精密検査を受けるように言われました。診断は、骨髄異形成症候群。血液の難病で、治療法は「骨髄移植」ただひとつ、余命は1年と言われました。

あんなに走っていたのに!なぜ私が!?とても受け入れがたく、絶望しましたが、子供たちを残していくわけにはいけず、今まで培った体力で必ず治す!と誓いました。しかし、骨髄移植には白血球の型が合うドナーが必要です。遠方にいる弟、妹は残念ながら合わず骨髄バンクに希望を託しました。当時30万人いたドナーの中で私と型が合ったのはたった4人だけでした。その中で奇跡的にドナーが決まり、骨髄移植の日の朝、名も知らないドナーさんからの骨髄液が届いたとき、私は生きられるのだと全てに感謝の思いでした。

そのあとの数ヶ月は厳しい免疫反応が全身に現れ、ひたすら耐えて時間が過ぎるのを待つしかない日々でした。自宅に帰れたのは約9か月後でした。抗がん剤で髪も抜け、薬の副作用で顔もパンパンに腫れていましたが、生きていることは当たり前で、奇跡なのだと思いました。数が月ごとに子供たちのもとに戻り、健康でいられたら他は何もいらぬと思いません。

数年はなかなか体力も戻りませんでした。元気が戻ったらお返ししたいと、骨髄バンクボランティアを始め、今はNPO法人関西骨髄バンク推進協会でも活動しています。

この春、18歳になった次女が骨髄バンクドナー登録をし、骨髄バンク説明員の資格も取りました。あの時幼稚園児だった次女がこんなに成長した姿を見られるとは...改めてドナーさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

今も病気と闘っている患者さんのために多くの方に骨髄バンクを知ってもらい、登録が増えるように毎日活動を続けています。



あんなに走っていたのに!なぜ私が!?とても受け入れがたく、絶望しましたが、子供たちを残していくわけにはいけず、今まで培った体力で必ず治す!と誓いました。しかし、骨髄移植には白血球の型が合うドナーが必要です。遠方にいる弟、妹は残念ながら合わず骨髄バンクに希望を託しました。当時30万人いたドナーの中で私と型が合ったのはたった4人だけでした。その中で奇跡的にドナーが決まり、骨髄移植の日の朝、名も知らないドナーさんからの骨髄液が届いたとき、私は生きられるのだと全てに感謝の思いでした。



献血・骨髄ドナー・骨髄移植を体験した人にいろいろ質問してみたい方はメッセージください!

こちらのホームページの「お問い合わせ」からご質問をお寄せください!

www.genki-charge.com

こちらのホームページに謎解きクイズがあります! 謎が解けて、秘密の合言葉を見つけた人の中から抽選で5名の方にマップに載っているお店・施設で使えるギフト券がもらえるよ! 答えを導くキーワードのほとんどがこのフリーペーパーにあるから、捨てないでとっておこう!

